

オメガコーナー15kNⅡ 床枠仕様

施工マニュアル

保護手袋着用



商品を取り出すとき、施工するときは、切断面に触れると手を切る恐れがありますので注意してください。

ハウスプラス確認検査株式会社 性能試験済み
短期基準接合耐力
HP18-KT078 15.3kN/N値 2.8 (中柱)
HP18-KT062 15.5kN/N値 2.9 (隅柱)

■使用上のご注意

オメガコーナー15kNⅡ床枠仕様の使用にあたっては、必ず本マニュアルに基づいて施工してください。
オメガコーナー15kNⅡ床枠仕様及びビスは指定の用途以外には使用しないでください。

ビスを施工する際には以下の点にご注意ください。

- ・バッテリー式インパクトドライバーをご使用ください。コード式、エアー式は使用しないでください。
- ・ビス頭が金物に接するまでねじ込んだ後、増し締めをしないでください。
- ・金物面に対して垂直に施工してください。斜め打ちは、しないでください。
- ・一度ねじ込んだビスを抜いて、再使用はしないでください。
- ・堅木、木材のフシ部分への施工の際は、下穴をあけてからねじ込んでください。

告示記号(と)の柱接合、特に1階柱脚部の告示記号(と)の柱接合に際し、建築確認申請が必要な木造住宅へご使用の場合には関係行政に事前確認をしてください。

使用箇所・用途

柱側と横架材側にそれぞれ厚さ30mmの枠材と、床合板(厚さ30mm以下)を介した柱と横架材の接合に使用します。

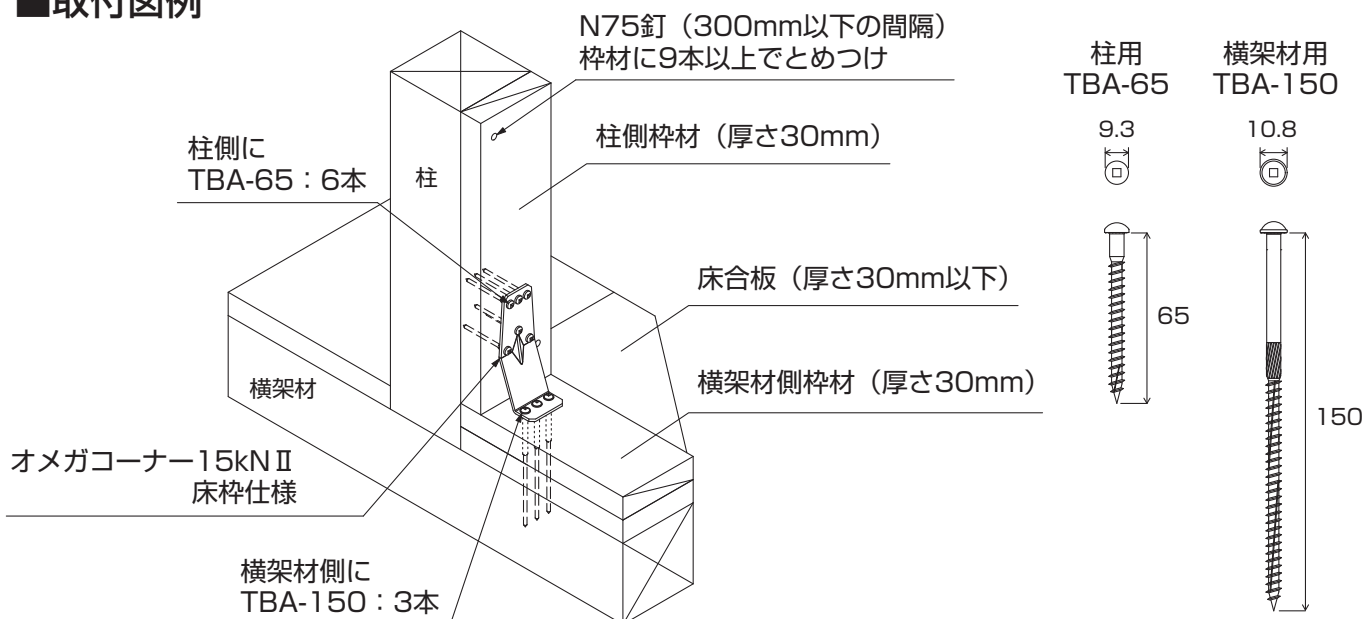
接合具

使用本数 9本
柱側 角ビットビス TBA-65 (6本)
横架材側 角ビットビス TBA-150 (3本)

施工方法

1. 横架材の上からオメガコーナー15kNⅡ床枠仕様を(柱)の刻印のあるほうを柱側にして位置を合わせます。
2. 柱に専用角ビットビスTBA-65(6本)、横架材にTBA-150(3本)でとめつけます。

■取付図例



接合金物の使用方法や納まりなど木造建築金物の施工に関するお問い合わせはこちらまで



株式会社 **タナカ**

(連絡先) CSセンター フリーダイヤル 0120-558-313
(受付時間) 平日 9:00-17:00
<https://www.tanakanet.co.jp/housing>